

## JFAバーモントカップ第28回全日本U-12フットサル選手権大会 千葉県大会 実施要項(最終版)

1. 大会名称 : JFAバーモントカップ第28回全日本U-12フットサル選手権大会 千葉県大会
2. 主催 : 公益社団法人千葉県サッカー協会 (<http://www.chiba-fa.gr.jp/>)
3. 主管 : 公益社団法人千葉県サッカー協会フットサル委員会
4. 協力 : 千葉県フットサル連盟/(一社)柏市サッカー協会フットサル委員会 (<http://kashiwa-fa.org/>)
5. 特別協賛 : ハウス食品株式会社
6. 協賛 : (株)モルテン・スズキマーク・フィンタジャパン
7. 期日会場 : 代表者会議(抽選会含む)2018年5月19日(土)午前9:15~柏市沼南体育館2F会議室(柏市藤ヶ谷1908-1)  
予選リーグ1日目 2018年6月23日(土) 柏市沼南体育館(各チームどちらか1日)  
予選リーグ2日目 2018年6月24日(日) 柏市沼南体育館(各チームどちらか1日)  
決勝トーナメント 2018年6月30日(土) 柏市沼南体育館(大会についての問い合わせはご遠慮ください)  
柏市沼南体育館(千葉県柏市藤ヶ谷1908-1 TEL 04-7193-1111)  
<http://www.kashiwasports.jp/facility/1720/>
8. 表彰 : 優勝・準優勝チームに表彰状・カップ及びメダルを授与する。第3位チームは表彰状を授与する。  
なお、優勝チームは全国大会(2018年8月17~19日東京都開催)へ出場の義務と権利を有する。
9. 参加資格 : ① フットサルチームの場合: 当該年度(公財)日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟した単独チームであること(新たにチームを作って参加する場合は新規フットサルチーム登録が必要)。  
② サッカーチームの場合: 当該年度(公財)日本サッカー協会に「4種」または「女子」の種別で加盟した単独チームであること(JFAサッカー選手登録をしていればJFAフットサル選手登録は必要なし)。  
③ ①②項チームに所属(登録された者)する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。  
各チーム登録選手は、日本サッカー協会発行の電子登録書の写し(写真を貼付したもの)を試合毎に持参すること。登録選手の男・女性別は問わない。  
**(大会当日は、顔写真入り登録電子選手証を印刷して必ず携行してください)**  
④ 1チーム3名までの外国籍選手登録を認める。外国籍選手が同時にピッチ上に2名を超えてはならない。  
⑤ 参加チームまたは、個人が傷害保険(スポーツ安全傷害保険)等に加入していること。  
⑥ 引率者は、当該チームを指揮掌握し、責任を負うことができる者であること。  
⑦ 別紙誓約書・肖像権同意書を提出しているチーム。
10. 参加費 : 予選リーグは、1チーム12,000円(消費税含む)  
決勝トーナメント進出チームは別途、1チーム5,000円(消費税含む)が必要。  
決勝戦進出チームは別途、1チーム3,000円(消費税含む)が必要。
11. 競技方法 : ① 大会形式 全52チーム  
□予選リーグ  
・4チームの総当り1回戦(13グループ)を行い、決勝トーナメントへ進出するチームを決定する。  
決勝T進出が決定した後、何かの理由により決勝T進出を辞退する場合は、規定の決勝T進出費用を支払った後、決勝T1回戦を不戦敗とする。  
□決勝トーナメント  
・16チームのノックアウト方式(トーナメント方式)で行う。決勝トーナメントへ進出するチームは、各グループの1位および各グループ2位のうち、全グループを通して成績上位3チーム(合計16チーム)でおこなう。

各グループ2位のうち全体成績上位3チームの決定方法は、別に定める(予選リーグ表参照)。

## ②試合時間

### □予選リーグ

16分(8分ハーフ)のランニングタイム(インターバル2分)タイムアウトなし。尚、同点の場合延長戦・ペナルティキック(PK)方式は行わず、引き分けとする。

### □決勝トーナメント(準決勝まで)

16分(8分ハーフ)のプレイングタイム(インターバル2分)タイムアウトあり。尚、同点の場合、延長戦は行わず、3名ずつのペナルティキック(PK)方式により次回戦進出チームを決定する。

### □決勝戦

20分(10分ハーフ)のプレイングタイム(インターバル3分)タイムアウトあり。同点の場合は、10分(5分ハーフ)のプレイングタイムの延長戦を行い、それでも決定しない場合は、3名ずつのペナルティキック(PK)方式により勝者を決定する。

## ③順位決定方法

予選リーグにおける順位決定方法は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。

勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- 1) 当該チーム内の対戦成績
- 2) 当該チーム内の得失点差
- 3) 当該チーム内の総得点数
- 4) グループ内の総得失点差
- 5) グループ内の総得点数
- 6) 下記に基づく警告・退場のポイント合計がより少ないチーム
  - i 警告1回 1ポイント
  - ii 警告2回による退場1回 3ポイント
  - iii 退場1回 3ポイント
  - iv 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- 7) 予選リーグにおいて反則累積が少ないチーム
- 8) 上記1)～7)の方式においても同一の場合は抽選で決定する。

決勝トーナメントはノックアウト(トーナメント)方式で行う。

12. 競技会規定 : 当該年度(財)日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。

ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

①ピッチサイズ:原則として30m×16m。センターサークル半径2.5m、ペナルティーエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティーマーク5m、第2ペナルティーマーク8m、交代ゾーンの長さ4m。

② 守備側競技者のボール等から離れる距離:フリーキック4m、コーナーキック4m、キックイン4mとする。

※昨年、特別ルールとして、「キックオフ時にボールをどの方向にでも蹴ること」に関しては今大会では採用しない。

## ③登録選手・ベンチ

・1 チームあたりの登録人数はフットサル大会登録票に登録し得る選手 20 名を上限とする。

・ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録票により当大会にあらかじめ登録されており、試合前に提出したメンバー提出用紙に記載されている交代選手 10 名、役員 4 名の合計 14 名を上限とする。

ベンチに着席する選手は、ピッチ上の選手と異なる色の「ビブス等」を着用し、着席すること。

- ・他チームの選手として登録されている選手を役員としてメンバー提出用紙に記載することはできない。
- ・代表者会議後の選手追加・変更(3名まで)は**6月9日(土)**までに、所定の用紙にてFAX・メールで実行委員会へ必着の事。

④試合時間については、競技方法2項による。

但し、試合が一方のチームに帰すべき事由により開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由のあるチームは**0対6**で敗戦したものとみなす。

⑤当大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処分については当大会規律委員会で審議、決定する。

⑥当大会期間中、警告の累積が2回に及んだ選手は、次の1試合に出場できない。

⑦監督・役員等の不正処分については、当大会規律委員会で別に審議決定する。

13. 組み合わせ : 当大会組合せは、抽選で決定する。(複数エントリーチームは、抽選結果によっては同一組になる可能性あり)

14. 審判 : 主審は主催者側で行うが、第2審判員にあつては各チームからの帯同審判員とする(予選リーグのみ)。

決勝トーナメントは、全て県審判委員会からの派遣審判員とする。

各チーム帯同審判員が担当する試合を欠した場合、もしくは帯同審判員資格が失効していたこと等が発覚した場合は、該当する審判員が所属するチームへ何らかのペナルティーを与え、場合によってはチームが行う試合を無効試合とし、消化試合(0-6)とする。

15. 用具 : ①ユニフォーム

・本大会登録票に記載されたものを原則とし、5月19日登録票を受理した後の変更(ユニフォームの色)は**6月9日(土)**までにFAX・メールで実行委員会へ、変更した内容を届け出る事(書式自由)。

なお、締め切り日以降のユニフォーム変更は認めない。

背番号の変更にあつては、各チーム試合初日の受付時のみ変更を認める。

・ユニフォームは、フィールドプレーヤー・ゴールキーパー共に、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)をフットサル大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

ショーツ・ストッキングは、黒のみでも可とするが両方が共に黒であるものは望ましくない。

・ユニフォーム、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

・フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

なお、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが不在又は準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。

・シャツの前面、背面に登録票に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。

②選手番号

・選手番号については、1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。

必ず、本大会の大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。

・ユニフォームへの広告表示については、当該年度(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。(代表者は、大会中承認された書類を携行する事)

・その他ユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規定に則る。

③シューズ・シンガード・アクセサリ

・シューズは、キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。

ノンマーキングシューズの着用は認める。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。

(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)

・シンガード(すねあて)は必ず着用し、アクセサリ等の装飾品はすべて外すこと。

#### ④ボール

・小学生用フットサル専用球(3号球)を主催者側にて用意する。

16. その他 :
- ・各試合の25分前(決勝Tは40分前)にマッチコーディネーションミーティングを大会本部前にて行ないます。
  - ・マッチコーディネーションミーティング時に、各チームは顔写真入り選手証及びユニフォーム(正・副)を持参し、メンバー表の提出をお願いします。
  - ・メンバーチェックは、試合開始前に審判員が当該ピッチ上で行います。
  - ・各チームが、試合前のピッチにおいてボールを使用してのアップ及びシュート練習などは、**フットサル専用球の使用のみを認めるもとする(各チームでフットサル専用球を必ず持参下さい)**。
  - ・参加チームは、競技の進行が円滑に出来るよう協力すること。
- 帯同審判員は自分が担当する試合のマッチコーディネーションミーティング(当該試合25分前)に参加(**審判証を持参して下さい、主審が確認します**)し、担当する前の試合が終了したら、ピッチのオフィシャル席付近で、試合を担当する主審と打ち合わせを行う。
- 帯同審判員は、審判服(少なくともシャツは必ず着用)を着用し、フットサル・レフェリーのワッペンを胸に貼り付け審判用具一式(ホイッスル、時計、退場・警告カード、審判証)を持参すること。
- 審判員は試合終了後、各ピッチオフィシャル席にて記録用紙を確認後、署名すること。
- ・ピッチレベルでの飲水に関しては、ベンチ内シート上でスクイズボトル・ペットボトル及びステンレスボトルの水のみを許可し、当該試合終了後はベンチを速やかに空け、ピッチ以外で飲水をおこなうこと。
  - ・車は乗り合わせでお越し下さい。ゴミは各チーム責任をもって持ち帰って下さい。
  - ・体育館で使用するシューズでは絶対に屋外で使用しないで下さい。
- 発覚した場合はチーム責任として、そのチームの大会出場を停止いたします。**
- ・今大会では体育館北側にある、屋外フットサル場を開放しております。試合前のアップなどに屋外人工芝フットサル場を各チームが譲り合いご利用下さい(使用時間9時~15時の間)。
- ※必ず、屋内シューズと屋外シューズを分けて下さい。
- ・試合以外の場所で、チームや個人がマナー・モラルに反する行為があった場合、大会運営上ふさわしくない行為として、当該チームもしくは個人の大会出場を停止いたします。
- 特に体育館の壁・ガラス付帯設備等を結果的(試合中でも)に破損した場合は個人またはチームにて修理をお願いしますので、スポーツ傷害保険等(体育館の壁・ガラス付帯設備修理保障可)に必ず加入してください。
- ・各チーム帯同審判員1名及び得点係2名以内の割り当てがありますので、リーグ割り当て表を参考に選出して下さい。
  - ・応援・見学の方も体育館での履物を持参してください。(館内スリッパ使用禁止です)
  - ・大会会場の柏市沼南体育館へ大会に関する問い合わせ等のご遠慮願います。
  - ・以上のほか、各会場における注意事項がありますので、指示に従ってください。
- ※大会実施要項は、代表者会議以降に各チームへ送付する「最終版」をもって正式要項とする。

JFAバーモントカップ千葉県大会実行委員長 涌井 康雄

電話:090-3231-1275 E-mail: [y.wakuwaku@nifty.com](mailto:y.wakuwaku@nifty.com) FAX:04-7193-5550